

こどもポシェットの作り方

手順

- 1、パターンを切る
- 2、表布、裏布を裁断し、印を入れる
- 3、キルトわたを裁断する
- 4、表布にキルトわたを貼る
- 5、表布と裏布を縫い合わせる
- 6、ファスナーをつける
- 7、マチをつくる
- 8、タブをつける
- 9、サイドを縫う
- 10、縫い代の始末をする



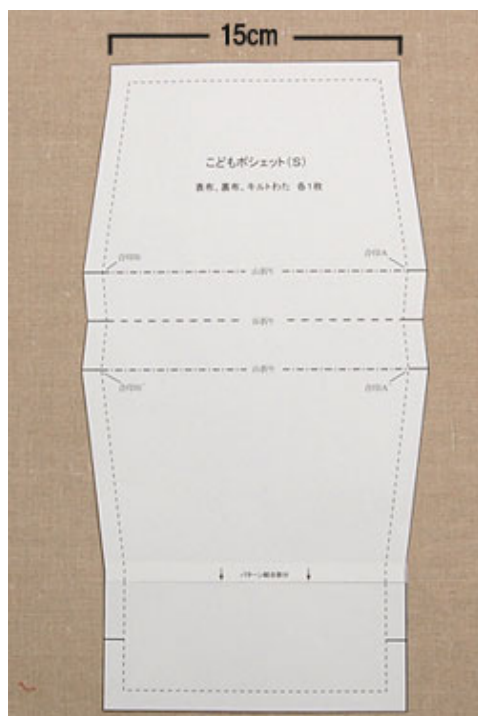
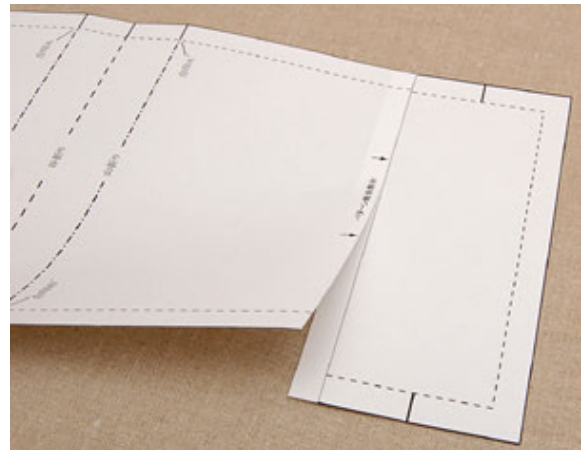
1、パターンを切る

パターンにはすでに1cmの縫い代が含まれています。実線通りに切ります。

パターンは2枚に分かれていますので、のりしろを貼り合わせます。

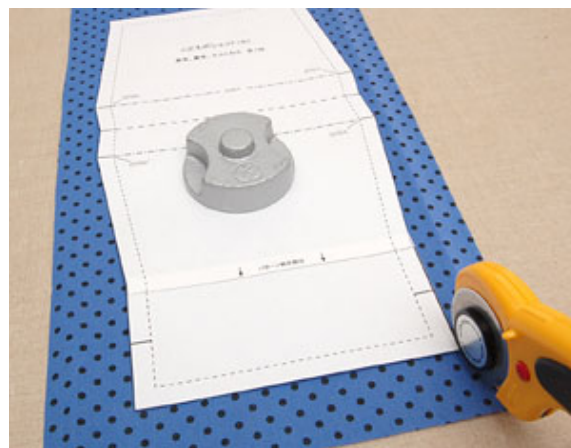
Lサイズは3枚に分かれています。

15cmあるか確認してください。15cmになっていない場合は、縮小か拡大して印刷されています。「ズーム100%」で印刷してください。



2、表布、裏布を裁断し、印を入れる

(1)表布を1枚裁断します。



(2)合印にノッチ（2～3ミリの切り込み）を入れます。

右のマークがある箇所にノッチを入れて下さい。
入れる箇所は8箇所あります。



(3)裏布も表布と同様に1枚裁断し、ノッチを入れます。



3、キルトわたを裁断する

キルトわたを裁断します。
このとき、パターンよりも1~2ミリ小さめに
裁断してください

ここでは片面接着キルトわたを使用してい
ます。接着タイプの方が縫いずれがなく綺麗に
仕上がるのでおすすめですが、
接着タイプのものでなくても構いません。



4、表布にキルトわたを貼る

キルトわたの接着面を上にして置き、その上に表布を重ね合
わせて、上からアイロンで接着させます。



5、表布と裏布を縫い合わせる

(1) 表布と裏布を中表にして、ポシェットの口になる部分を縫い
ます。

端から1cmのところを縫います。



(2) 表に返し、アイロンで形を整えます。



(3) 表布と裏布がずれないように両サイドにミシンをかけておきます。
生地端から7ミリぐらいのところにかけます。



UP画像

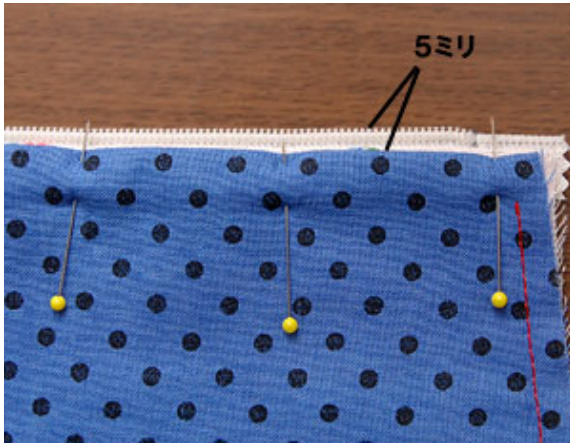
6、ファスナーをつける



左開き（写真左）、右開き（写真右）はお好みで・・・。ちなみに、私の娘はどちらも開け閉めのしやすさは同じような感じでした。
ここでは、左開きで作っていきます。

(1) ファスナーを縫い付けるのですが、まず、ポシェットの上下に気をつけてください。タブ付け位置が下になるように置きます。

そして、ファスナーを生地端から5ミリ出してポシェットに固定します。マチ針でとめたり、しつけ糸でしつけをしたり、両面接着テープを使ったり・・・などして固定してください。



(2) ミシンをかけます。

ファスナーのスライダーが邪魔になる時は、スライダーの位置を前後に動かして、ミシンをかけます

ファスナー押さえや片押さえなどを使うと綺麗に縫えます。



(3) もう片側も同様にマチ針でとめてから、ミシンで縫います。



7、マチをつくる

(1) ポシェット本体を裏返します。

そして、---を山折り、---を谷折りにして、合印AとA'、BとB'をそれぞれあわせてクリップでとめます。



裏側はこんな感じです。

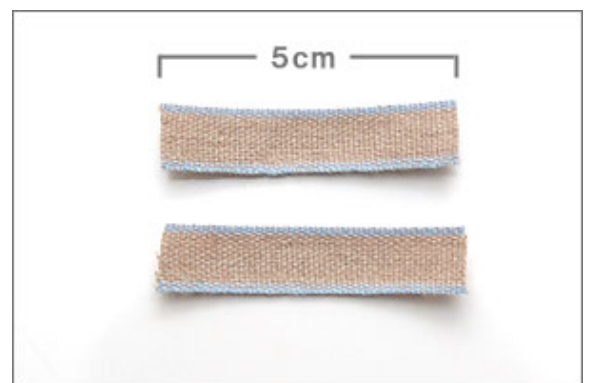
参考

この状態で、両サイドを縫うと、表に返したときにマチは右の写真のようになります (ただし、ここではまだサイドは縫いません。)

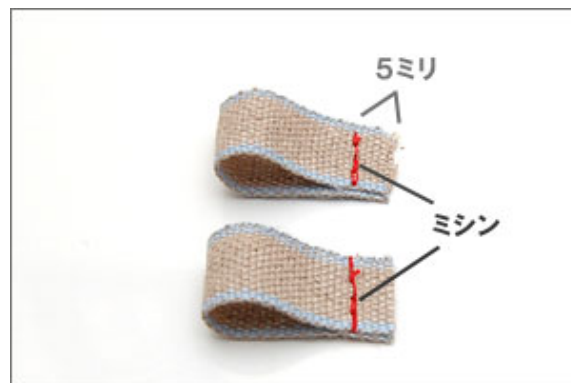


8、タブをつける

ここでは、タブの長さを5cmとしています。ポシェットのひもの太さによって、長さを調整してください。



(1) タグを半分に折り、ずれないように端から5ミリぐらいのところをミシンで縫います。



(2) ポシェットの「タブ付け位置」の合印にタブの端を合わせます。



(3) そして、ポシェットにはさみます。タブがポシェットからずれないようにしっかりとマチ針を打つか、クリップではさみます。

このとき、ファスナーのスライダーがポシェットの真ん中あたりに来るように持ってきます。



9、サイドを縫う

端から1cmのところを縫います。



10、縫い代の始末をする

シェルポーチやおむつポーチと縫い代の始末の仕方は同じですが、今回、縫い代のごろつきが減り、パイアステープでくるみやすくなる方法を加えました。

縫い代をパイアステープでくるむのですが、パイアステープの幅はお好みでいいと思います。ここでは、市販の22ミリの幅のパイアステープを使いました。4つ折りにすると11ミリ幅になります。



(1) 余分なファスナーをハサミでカットします。またパイアステープの幅が1cm以下の場合、縫い代もパイアステープの幅に合わせてカットした方がいいと思います。



(2) 縫い代に厚みが出ているので、少し薄くするためにハサミでカットします。二重になっているところは、一番上をカット、マチのところは四重になっているので、上2枚をカットします。それほど神経質になることはありませんが、こうすることで縫い代に段差が出来き、ごろつきが減りパイアステープでくるみやすくなります。



(3) ポシェットをひっくり返し、ファスナーがない面を上
にします。

そして、バイアステープの片側を縫い付けます



(4) またポシェットをひっくり返して、バイアステープの
縫い代を折り込みます。



(5) マチ針をうちます。



(6) ミシンで縫います。



(7) もう片方の縫い代も同様にします。



(8) 表に戻します。



(9) タブにひもを通せばあっという間に完成です。



「こどもポシェットの作り方」に記載している内容は、Peachmadeオリジナルの作り方であって、この方法が一般的であるとは限りません。

「こどもポシェット」のパターンを使ってお作りになった作品を、ご自身のHPやハンドメイドショップなどの実店舗、またネットオークションで販売していただいてもかまいません。ただし、パターンにつきましては著作権を放棄しておりませんので、パターンそのものを販売したり無断で再配布することは固くお断りしております。